

**沖縄リゾートワーケーション推進協議会**  
**第3回 iWT 国際ウェルネスツーリズム EXPO 出展業務**  
**企画公募型コンペティション 仕様書**

令和7年3月  
沖縄リゾートワーケーション推進協議会

#### 1. 委託業務名

沖縄リゾートワーケーション推進協議会 第3回 iWT 国際ウェルネスツーリズム EXPO 出展業務

#### 2. 目的

沖縄リゾートワーケーション推進協議会(以下、「協議会」という。)は、ウェルネスツーリズムの専門展示会である「iWT 国際ウェルネスツーリズム EXPO」に出展する。この大規模イベントにおいて、ワーケーションにおける沖縄県の優位性および魅力の PR と本県への誘客促進を図る。本業務においては当該催事出展におけるブースの施工、装飾、管理、運営並びに撤去を行うことを目的とする。

#### 3. 催事詳細

名称:第3回 iWT 国際ウェルネスツーリズム EXPO

主催:RX Japan 株式会社

日程:2025 年 6 月 25 日(水)~6 月 27 日(金)3 日間

※展開日程・施工期間等については後日 iTT(国際ツーリズムトレードショー)事務局から発表予定

会場:東京ビッグサイト

東京都江東区有明 3 丁目 11 番 1 号

前回来場者数:9,357 人※2024 年実績

※本催事の申込は協議会にて行う

#### 4. 出展規模

出展スペース

1.5 小間 24.3 m<sup>2</sup>(協議会にて出展申請済み)

※1 小間(基礎小間):幅 6,000mm×奥行 2,700mm(スペースのみ)

角小間のため、2面開放。ただし、小間位置が確定していないため周辺環境については不明。

なお、ブースの配置、間取り、規格等については変動の可能性があるため、iTT(国際ツーリズムトレードショー)事務局から発表される事項に従うこと。

#### 5. 委託業務の内容

委託業務の内容は次のとおりとする。

- (1)会場レイアウト及び空間演出の提案、施工、管理、運営、撤去
- (2)ワーケーションに関するアンケートの設問作成、実施、集計、分析

コメントの追加 [惠賀1]: 沖縄関連ブースとの統一感

- (3) ブース来場者数の測定
- (4) 委託事業全体を統括する担当者1名以上の配置
- (5) 業務完了報告書の作成
- (6) 精算関係書類の提出
- (7) その他、業務実施に当たり協議会と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

## 6. 企画提案内容

### (1) 会場レイアウト及び空間演出の提案、施工、管理、運営、撤去

- ・来場者が一見して「沖縄」「ワーケーション」を意識・連想できるような装飾や空間作りなど、来場者の集客に繋がる魅力的な空間を演出すること。
- ・ブース装飾においては、自然環境に配慮した素材や装飾手法を用い、繰り返し使用可能な装飾物を取り入れる等、可能な限り環境負荷軽減に繋がる提案とすること。
- ・ブースでは動画の放映を想定したモニターやスクリーンの設置をすること。
- ・ブース装飾にロゴマークを用いる場合は以下のロゴを基本とする。(ロゴデータは適宜提供する。)



### (2) アンケートの実施

- ・催事期間中においてはブース来場者に対して、沖縄でのワーケーション意向、ワーケーション需要やワーケーション先に求める条件など、沖縄でのワーケーションの実態やワーケーション促進に対する課題が取得できるアンケートを実施すること。
  - ・アンケート結果については分析を行い、別途報告書を作成すること。
  - ・アンケートの実施には専任スタッフを複数名配置し、アンケート中も設問についてフォローするなど回収率をあげる工夫を行うこと。
- ただし、ノベルティ等は別途用意する予定のため企画提案に盛り込まなくて良いが、企画提案内容と連動するなどの場合は提案を妨げるものではない。

### (3) 協議会ブース来場者数の測定

- ・来場者数の測定ができるよう計測すること。
- ・業務完了報告書に毎日の来場者数を記載すること。(来場者属性が分かれば尚可)

### (4) 業務を実施するにあたり、委託業務全体を統括し必要に応じて協議会と速やかに連携に行うなど業務を円滑に履行することが出来るよう、担当者を正福2名以上配置すること。

### (5) 業務完了報告書の作成

- ・本業務における展開内容などを含む報告書を作成すること。
- ・なお、報告書には最終施工図面、施工前・施工後・撤去後の写真を複数枚添付すること。

- ・実施内容をもとに業務の分析・報告を取りまとめ、次回以降の提案をすること。
- ・協議会ブース来場者数を日毎に取り纏めたデータを報告書内に記載すること。

#### 7. ブース規格等

- ・協議会会員施設のパンフレット等(サイズ不定)を10種類程度設置できるようにすること。
- ・商談用スペースをブース内に設けること。
- ・パソコン等の電源供給用コンセントを商談用スペースに設置すること。
- ・出展スペース内にバックヤードスペースを用意すること。(要電源)

#### 8. 管理・運営体制

- ・受託者がiWTT出展社用WEB申請ページにて必要に応じて各種届出(装飾施工届出書、追加電気幹線工事・電気器具申込書等の提出)を行うことを想定しているが、申請代行が出来ない場合は協議会が申請を行う。
- ・電気工事、電気使用料、展示什器や給排水設備、その他ブース運営に必要と考えられるすべての費用を委託費に含めること。
- ・会期中の器具の故障、破損等の復旧に速やかに対応できる体制を取ること。
- ・ブース位置、備品の配置、設置工事及び許可申請の作成について、協議会およびiTT(国際ツーリズムトレードショー)事務局との連絡調整を行うこと。
- ・ブース出展に係る施設賠償責任保険、傷害保険に加入すること。なお、本委託の運営・管理等に対して適用可能なほかのイベント保険に既に加入している場合はこの限りではない。

#### ○受託後の業務遂行範囲について

業務内容	受託者	協議会	備考
企画変更等に伴う企画の修正	●		
主催者との調整	●	●	
主催者への小間料支払い		●	
出展パスの手配		●	
施工に係る各種申請	●	●	受託事業者の申請代行者登録が行えない場合は、協議会が手続きを行う
ブース運営に係るマニュアルの作成	●		
アンケート設問の作成	●	●	
ブース資材の手配、輸送、ブースの設営、管理、撤去、運営	●		開催期間中の装飾管理、期間中に発生するごみ処分費用を含む
各展示物の準備・送付・展示作業	●	●	

展示物の荷物受取	●		
催事開催中のブース運営	●	●	
催事開催中の来場者数のカウント	●		
催事開催中のブース装飾物等の管理	●		
催事開催中のアンケートの実施	●		
展示物の撤去作業	●		
パネル等制作物の返送作業	●		返送対象物は協議会と要調整

※●は実施者を表す。

※「主催者」とは iWT 国際ウェルネスツーリズム EXPO の主催者を指す

※本表に記載がなくとも、業務の遂行に必要な業務は受託者（提案者）が自らの費用にて行う。

## 9. 成果物

### (1) 業務完了報告書

- ・本業務における展開内容などを含む報告書データ(PDF 及びパワーポイント。メディアへ収録する。)及びカラー出力された資料2部

### (2) 本業務に伴い撮影した写真データ一式

- ・JPEG データー一式(メディアへ収録する)1部

### (3) その他

- ・本業務に伴い作成した成果物

## 10. 精算関係書類の提出

業務にかかった費用内訳及びその支払を証明する証憑書類(見積書、納品書、請求書、領収書、支払証明書、自社人件費の稼働一覧・勤務表・日報等根拠資料)を提出すること。

## 11. 委託期間

契約締結の日から令和7年8月29日(金)

※受託事業者は上記期日までに成果物及び業務完了報告書を提出すること。

## 12. 委託料

2,500,000 円以内(消費税及び地方消費税を含む)

※受託者は、出展事業の一連の業務すべてを予算内で行うとともに、企画案に対する協議会からの変更要請等に伴う修正も予算範囲内で行うものとする。なお、受託後の業務範囲は別表を参照。

※基礎小間出展料は含まない。

### 13. 財産所得の制限

本業務の委託費によって、備品等の財産を取得することは原則として認めない。

### 14. 契約不適合責任

受託者は、納品後から1年間は瑕疵や不具合について無償で修正し、またはこれを取り換える責任を負うこと。

### 15. 著作権・特許権等

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、全ての著作権(著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権)を、協議会に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は事前に協議会の承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、協議会の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て協議会内での利用若しくは協議会が沖縄ワーケーションの振興に資すると判断した上で第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 本業務にて作成する印刷物等に使用する、協議会が著作権を得ることができない図版及び写真については、二次使用が可能なこととする。(写真データについては電子納品をし、協議会 WEB サイトへの掲載及び協議会が認める他の媒体での使用が可能であること)
- (5) 成果物の使用期限は設けないものとする。
- (6) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含め全て受託事業者において責任を負うものとする。
- (7) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (8) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開が出来ないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

### 16. 注意事項

- (1) 企画審査は、イメージパース図、平面図、見積り等を考慮の上審査し受託者を決定するが、契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (2) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (3) 掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正(情報内容の確認)

を行い、必要に応じて協議会も校正を行う。

- (4) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (5) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。
- (6) 電気工事に関しては主催者指定の 1 次幹線工事費および電気使用量が設定される事が想定されるため、参考資料「iWT2024 出展要項(抜粋)」を参考として積算すること。ただし、添付資料については昨年の資料となるため、今年の費用については異なる場合がある。

以上